## 告 Ш 行 報 書

山行報告提出者 :鈴木聖志

山 域·山 名: 剱岳 (北方稜線 2,999m 富山県立山町)

副:

入山日:2024年9月11-13日 (水-金) 2泊3日 帰宅日:9月13日(金)

プラン担当者 正: 鈴木

L:報:記:鈴木



山頂の祠

9/13 量

9/11 (水)	AM1:00 自宅発、圏央道-関越道-長野道経由 筑	北IC下車 扇沢駐車
9/11 (水)	7:30 扇沢電気バス発-9:10 室堂発-10:00 雷鳥平-12:30 別山乗越-	
	13:20 劔山荘泊	行動 4 h 1 O m
9/12 (木)	5:00 劔山荘発-6:30 前劔-8:00 剱岳9:30 池ノ谷乗越-(池ノ谷ガリー	
	で道迷い 1 h ロス) -13:00 小窓ノ頭-14:00 小窓雪渓出合-15:00 旧鉱山道	
	入口-15:40 池の平小屋泊	行動:10h10m
9/13 (金)	6:00 池の平発-6:30 仙人峠-8:00 二股吊橋-9:30 ハシゴ谷橋-	
	12:00 ハシゴ谷乗越-14:15 内蔵助谷出合-15:50 黒 4 ダム	
	   電気バスで扇沢へ 長野   Cより高速乗車し大宮方	前帰宅。 行動 9 h 50m

**荒天候時のエスケープルート**: 引き返す、近隣小屋で待機、

装
徭
怬
$\subseteq$
筤
业量

共同装備:無し 共同 食:無し **車提供者**:鈴木

個人装備: ヘッドランプ、雨具、防寒衣、コンパス、地図、ストック、グローブ、水、 ヘルメット、12 アイゼン、ピッケル、簡易ハーネス、補助ロープ、スリング、環ビナ 4、 ツェルト **個 人 食**: 昼食 3、予備食、

8月実施の予定が橋流失で見送りとなったが、数年越の計画がやっと実現に至った。 9/11 扇沢から室堂までの交通は至ってスムーズ、4 回乗換計 1.5 h ほどで室堂に到着。 劔御前から劔山荘まで黒百合コルコースを歩いたが、劔沢経由と時間、歩きやすさとも 優劣無し。 劔山荘泊は 10 数年ぶりだが立替えたらしく非常にきれい、 シャワーもあり快適。 9/12 剱岳まではタテバイの手前で看板を見落とし下りルートを登ってしまい、下山者に注

想

感

意された。池の谷ガリーの途中で道をロストしてしまい、あちこち探し 1hほどのロス、体 力消耗と危険遭遇、さらにガスで岩が濡れていいことなし。最後の旧鉱山道に入り一安心も つかの間、強い雨が降り出し雨具装着したが応分の雨濡れを食らう。到着後即風呂に入り 人心地を付けた。小屋客は三重の男性と2人のみ、さいたまは交通便利と羨ましがられた。 9/13 今日は一般道で気楽と思った自分の甘さにすぐ気が付かされた。ハシゴ谷橋から先は これでもかと言わんばかりの悪路の連続、4時間ほど続いたであろうか。過去逆コースを 歩いた記憶は殆どなく当時の自分をほめたい。扇沢で汗が搾れるほどの衣類を全取換し帰路 に着いた。アイゼン・ピッケル・登攀具は急な雪渓トラバースも消失し使わずじまい。